

## 委員意見一覧

戦略の柱	戦略分野	意見
経営戦略	企業誘致の推進と雇用創出	人口減少の歯止めになり、水道料金の値下げにもつながる。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・TPPに向け農林水産物を加工・輸出するための施設の建設・運営</li> <li>・道の駅周辺に農家レストラン(地域食材供給施設)を開設</li> <li>・干拓にバイオガス発電施設を建設(PFI方式による民間活力を活かす)</li> </ul>
	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア等による観光センターの設置</li> <li>・滞在型観光システムの開発</li> </ul>
活性化戦略	魅力的な都市計画・開発	駅を利用する人の利便性の開発(①クリニックの集合体②ドラッグストア③コンビニ④中規模スーパー⑤託児所等の整備)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代に適応した臨機応変な農地運用を。</li> <li>・区画整理による通勤しやすい住宅の整備</li> </ul>
	地域交通体系の構築	自動運転化を目指したシステムの開発を通じて、域内特に高齢者の利便性を高める必要がある。
	身近な水道	値下げ不可能。値上げしなければ存続できない状況。
		老朽化に伴う工事の必要性等考慮すると、今後値上げすることなく安全な水を提供して下さる方がありがたいという声が多く聞かれる。
未来戦略	子ども・子育て環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年から第3子は保育園の保育料が無料となり、多くの母親から驚きと歓迎の声を聞く。知らなかった人が多いので、もっと周知してよい。</li> <li>・来年度は保育園の入園希望者が増えると思われるため、幼稚園の延長保育を行い、保育園に入れなかった子供たちの受け皿を整備する必要がある。</li> <li>・貧困家庭対策(国の補助金を活用、NPOと連携し学習支援を行う)</li> <li>・現在の核家族化、共働き・非正規雇用・短時間労働の妻の家庭に、希望する子どもの数を生めるよう支援することが重要。</li> <li>・学童保育の充実を。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的支援は一時的なものなので、担任のみで見れていないようなクラスに副担任をつけるなどして、学力アップを図ったり、大井にしかない児童館までいかなくても、他の地区でも自由に使える施設があれば助かる。</li> <li>・放課後クラブの補助金額が少なくて困っている。</li> </ul>
	学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各家庭の多様な特性に沿った託児システムの開発を行う必要がある。</li> <li>・駅前等に小児科医等多様なクリニックの集合体による地域医療システムの開発が必要。</li> </ul>
安定戦略	消防体制の整備	笠岡消防署南署の設置について、島しょ部に居住するものは喜んでいる。
		笠岡消防署南署の設置について、必要性がよく分からない。島民にとってはありがたいことかもしれないが、財政面から考えると、高速ボートなどでの対応は難しいのか。
	その他	大学の誘致について、福山市に3つの4年制大学があり、笠岡市に誘致できると思えない。これから少子高齢化で子供が減る時代に、大学は各々経営困難な状態にあり、市の知名度・魅力の点からして現実的に誘致できる状況にはない。
議員定数の削減は市民の期待するところ。		
道の駅の信号の見直し。事故が多発している。		
		駅前の駐車場に関して、受験日など車が混んで困っている。